

**製品名: CPT2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82965**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	74KDa

**抗原情報**

遺伝子名	CPT2
別名	CPT1; IIAE4; CPTASE
遺伝子 ID	1376.0
SwissProt ID	P23786
免疫原	大腸菌で発現したヒト CPT2 (AA: 26-178) の精製された組み換え断片。

**背景**

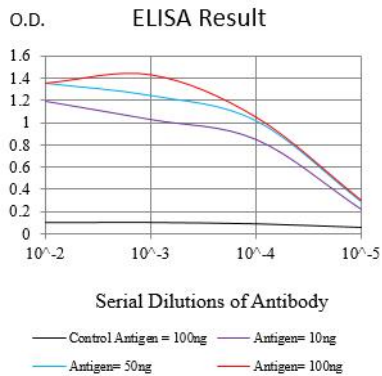
この遺伝子によってコードされるタンパク質は核タンパク質であり、ミトコンドリア内膜へ輸送されます。コードされているタンパク質は、カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ I と共存して、ミトコンドリアにおいて長鎖脂肪酸を酸化します。この遺伝子の

欠損は、ミトコンドリア長鎖脂肪酸 (LCFA) 酸化障害と関連しています。

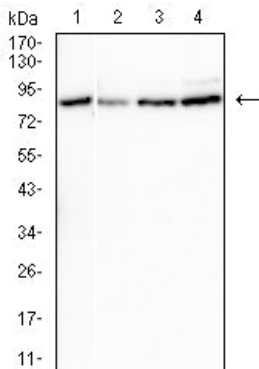
## 研究分野

-

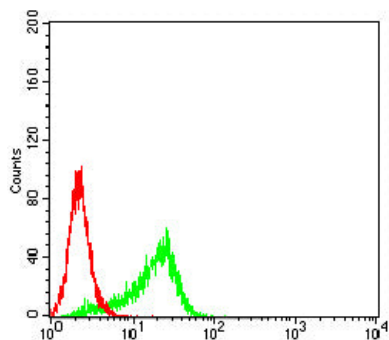
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



MCF-7 (1) 、Hela (2) 、NIH/3T3 (3) 、PC-12 (4) 細胞溶解物に対する CPT2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CPT2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。